

PANEL-LCD6S セットアップマニュアル

第1.02版 2003年02月24日

山下システムズ株式会社

1. はじめに

PANEL-LCD6S は、CPU カード AS-3240, AS-3330, AS-3340 等の液晶モジュール接続用アクセサリです。対応の液晶モジュールは、NEC 社製 800x600 画素、18 ビット TFT カラー液晶モジュール「NL8060BC26-17」、「NL8060BC31-17」等です。

この PANEL-LCD6S セットアップ マニュアルは、AS-3240, AS-3330, AS-3340 等のセットアップ マニュアル、「NL8060BC26-17」、「NL8060BC31-17」等のデータシートがユーザの手元にあることを前提に、PANEL-LCD6S を使用するための最小限の説明になっています。

2. 構成

PANEL-LCD6S は、図1のような構成になっています。

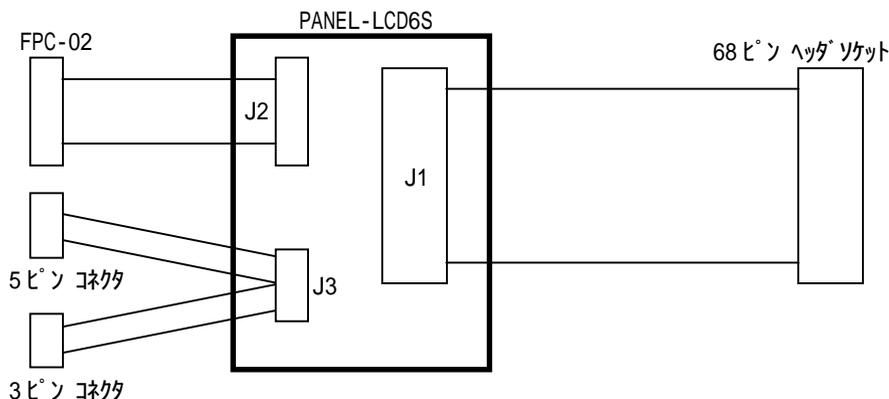


図1 PANEL-LCD6S 構成図

注. NL8060BC26-17 の推奨インバータは「104PWB1」、
NL8060BC31-17 の推奨インバータは「121PW111」です。

3. CPUカードの設定

LCDを接続する前に、AS-3240,AS-3330,AS-3340 上にある LCDタイプ 選択のためのジャンパ設定を行う必要があります。LCDタイプは 800×600TFT を選択します。表1に各CPUカードの場合のジャンパ設定を示します。

表1 各CPUカードのジャンパ設定

CPUカード名	ジャンパ設定状態	備考
AS-3240	P7:4-5	800x600 TFT
AS-3330	P6:4-5	800x600 TFT
AS-3340	P2:4-5	800x600 TFT

4. LCDへの電源供給

PANEL-LCD6Sは、+3.3Vまたは+5.0VのLCDへの供給電源をジャンパ・ポストP2で選択できます。

表2 LCDへの供給電源

LCDへの供給電源	ジャンパ設定状態
+3.3V	P2:1-2 (出荷時)
+5.0V	P2:2-3

5. 接続

システム電源がわしていることを確認してください。

AS-3240の場合は、

- AS-3240のJ8に68ピンヘッダソケットを接続します
- インバータCN1に5ピンコネクタ, CN3に3ピンコネクタを接続します。
- LCDモジュールCN1にFPC-02を接続します。

AS-3330の場合は、

- AS-3330のJ3に68ピンヘッダソケットを接続します
- インバータCN1に5ピンコネクタ, CN3に3ピンコネクタを接続します。
- LCDモジュールCN1にFPC-02コネクタを接続します。

AS-3340 の場合は、

AS-3340 の J3 に 68 ピンヘッダソケットを接続します

インバータ CN1 に 5 ピンコネクタ, CN3 に 3 ピンコネクタを接続します。

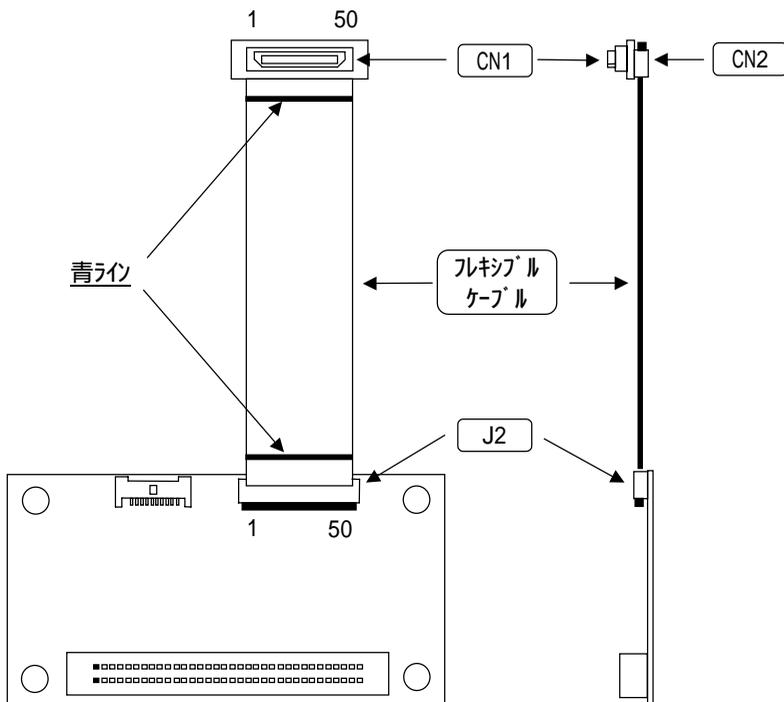
LCD モジュール CN1 に FPC-02 コネクタを接続します。

注意 1 : 絶対にシステム電源がわしている状態で接続しないでください。

注意 2 : PANEL-LCD6S に接続されているフレキシブルケーブルは、構造上、機械的に弱いので、取扱いには十分に注意してください。

注意 3 : インバータの CN2 は常時 LCD モジュールのラジ側コネクタを接続した状態で使用してください。CN2 の端子には、高電圧が印加されていますので開放状態で使用すると、感電の恐れがあります。

注意 4 : フレキシブルケーブルの接続は、下図を参照して行なってください。接続を間違えますと、ケーブルが燃えたり、液晶モジュールを壊してしまう恐れがありますので、十分注意してください。



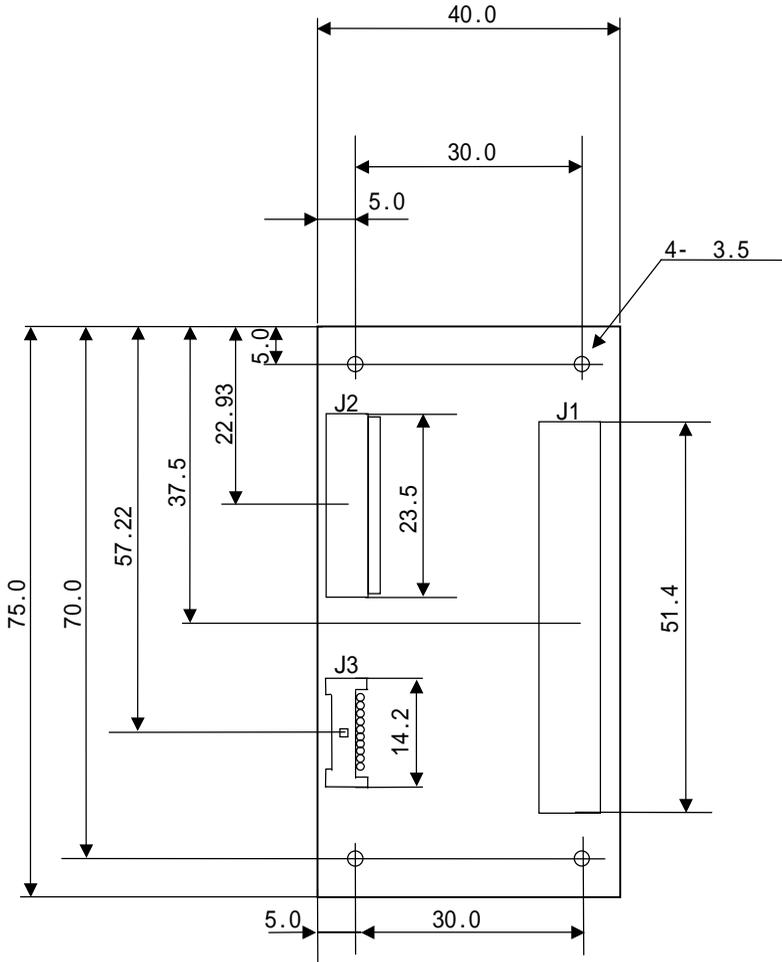
6 . 調光

PANEL-LCD6S には、調光ボリュームが付いています。

調光ボリュームを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなります。

注 . ジャンプ・ポストP1の1-2番は必ずオープン(出荷時)にしておきます。

7 . PANEL-LCD6S の外形寸法図



8 . PANEL-LCD6S の仕様

PANEL-LCD6S の詳細な仕様が必要であれば、「PANEL-LCD6S 製品仕様書」が準備されています。この仕様書は弊社ホームページからダウンロードできます。

<http://www.misnet.co.jp>

以上。